

平成28年度 坂本教育賞

受賞校	氏名	表彰理由
<p>土佐清水市立 足摺岬小学校 学級数 4 児童数 20</p>	<p>学校長 門田 典弘 教育長 弘田 浩三 PTA会長 川久保吏志</p>	<p>「生涯にわたり実社会を主体的に生きて働く学力」を育むことをねらいとして、複式の授業づくりや地域貢献活動など、小規模校の利点を生かした教育活動を展開し、大きな成果を上げた。</p> <p>中でも、個に応じた指導を徹底し、全国学力・学習状況調査において、全国や県平均を大きく上回るなど、学力向上は顕著である。また、地域と連携して郷土の歴史や文化を学び、故郷の素晴らしさを見直しながら、伝統文化の継承に努めている。こうした各種の取り組みを高く評価する。</p>
<p>本山町立 嶺北中学校 学級数 6 生徒数 60</p>	<p>学校長 大谷 俊彦 教育長 澤田 和久 PTA会長 田岡 明</p>	<p>キャリア教育に「社会人基礎力の育成」を掲げ、「基礎学力の向上」と「表現力の育成」を二つの柱として研究に取り組み、着実な成果を上げた。</p> <p>特に研究推進に当たり、教員や事務職員は勿論のこと学習支援員やスクールカウンセラーなど全員が構成員となり「チーム学校」として研究を進めたことは特筆される。</p> <p>生徒は入学時から確実に学力を伸ばしており、『MIRAIノート』は学校の学びを社会につなげるものとなるなど、各種の取り組みを高く評価する。</p>
<p>高知市立 大津中学校 学級数 11 生徒数 251</p>	<p>学校長 宮川 幸人 教育長 横田 寿生 PTA会長 水口美千代</p>	<p>地域の公立中学校として強い使命感を持って、「チーム学校」として、教職員が同じ価値観とベクトルを共有し、組織として、特に、「学力」を保障するとの責任のもと、授業力の向上、そして「学び合い」の定着を目指した学校を構築するなど、着実な成果を上げた。</p> <p>様々な課題解決のために、PDCAサイクルを意識した校内研修の実践とともに、学力向上の研究指定も受けながら、生徒の学力や意欲の向上は目覚ましいものがある。併せて研究組織の改善を図り、授業力向上などその成果を高く評価する。</p>

(敬称略)